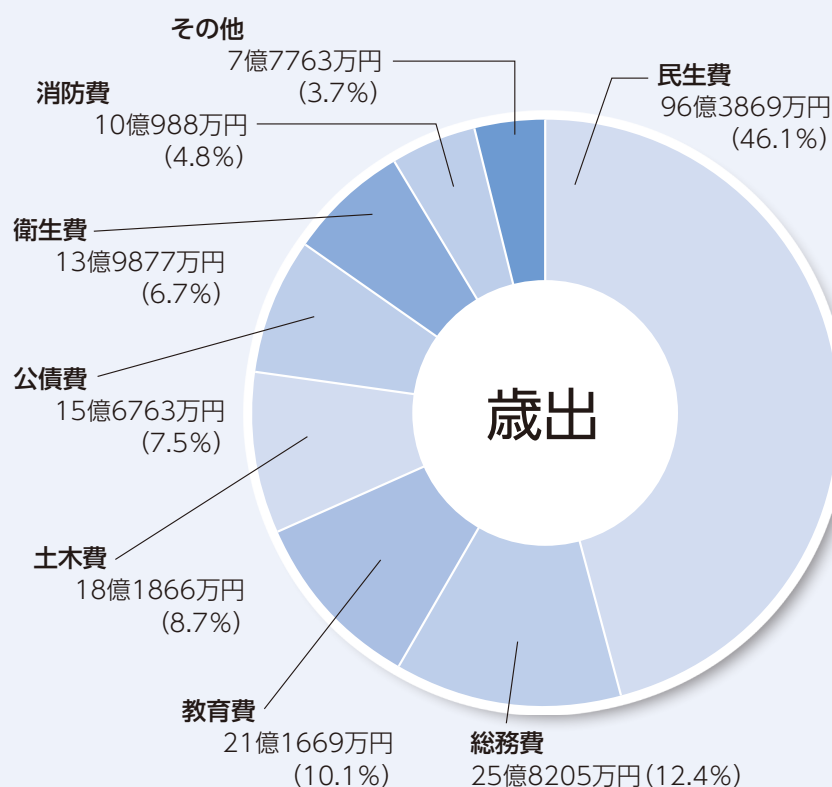


# 予算と事業の概要

一般会計の総額は209億1000万円。前年度と比較して9億2000万円の減額、率にして4.2%の減となりました。本市の財政状況は、歳入の根幹である市税が、前年度と比べ大幅に減額となる見込みであり、依然として財源不足を基金繰入金や地方交付税、臨時財政対策債などに頼らざるを得ません。

こうした中でも歳出は、障害者自立支援給付等事業や小学校体育館LED照明導入事業が増額されたほか、多子世帯応援事業、つるがしま未来の森づくり事業や市制施行30周年に向けた事業などの新規事業が計上されました。

## 会計 1000万円



### 用語解説

#### 民生費

子ども、高齢者、障害者などの福祉全般の事務・事業に使うお金

#### 総務費

住民窓口、課税徴収、ICTなど市の総括的な事務に使うお金

#### 教育費

学校運営の費用、生涯学習、スポーツなど教育全般の事務・事業に使うお金

#### 土木費

道路、公園整備などに使うお金

#### 公債費

市債を返済するために使うお金

#### 衛生費

保健衛生、公害対策など安全で衛生的な生活のために使うお金

#### 消防費

消防や災害対策に使うお金

### 全体の予算規模

会計名	令和3年度	令和2年度	比較増減		
			増減額	増減率	
一般会計	209億1000万円	218億3000万円	-9億2000万円	-4.2%	
特別会計	国民健康保険	64億1803万円	64億4684万円	-2881万円	-0.4%
	後期高齢者医療	8億7491万円	8億6064万円	1427万円	1.7%
	介護保険	44億1万円	50億3681万円	-6億3680万円	-12.6%
	一本松土地区画整理事業	1億6854万円	2億1364万円	-4510万円	-21.1%
	若葉駅西口土地区画整理事業	3億8803万円	3億6602万円	2201万円	6.0%
全会計合計	331億5952万円	347億5394万円	-15億9443万円	-4.6%	

※ 特別会計とは、特定の歳入・歳出をもって一般会計とは経理を別にする会計です

※ 各予算額は、万の位で四捨五入をしているため、各項目の積み上げと合計が一致しない場合があります

# まちの予算

令和3年度の予算が決定しました。

予算の概要と、各分野の主な事業について紹介します。

問合せ先 財政課財政担当

一般

209億

## 用語解説

### 市税

市民税、固定資産税などの税収入

### 国県支出金

特定の事業のために国・県から支出されるお金

### 地方消費税交付金

県の地方消費税収入の中から市に対して交付されるお金

### 地方交付税

市の財政状況に応じて国から交付されるお金

### 市債

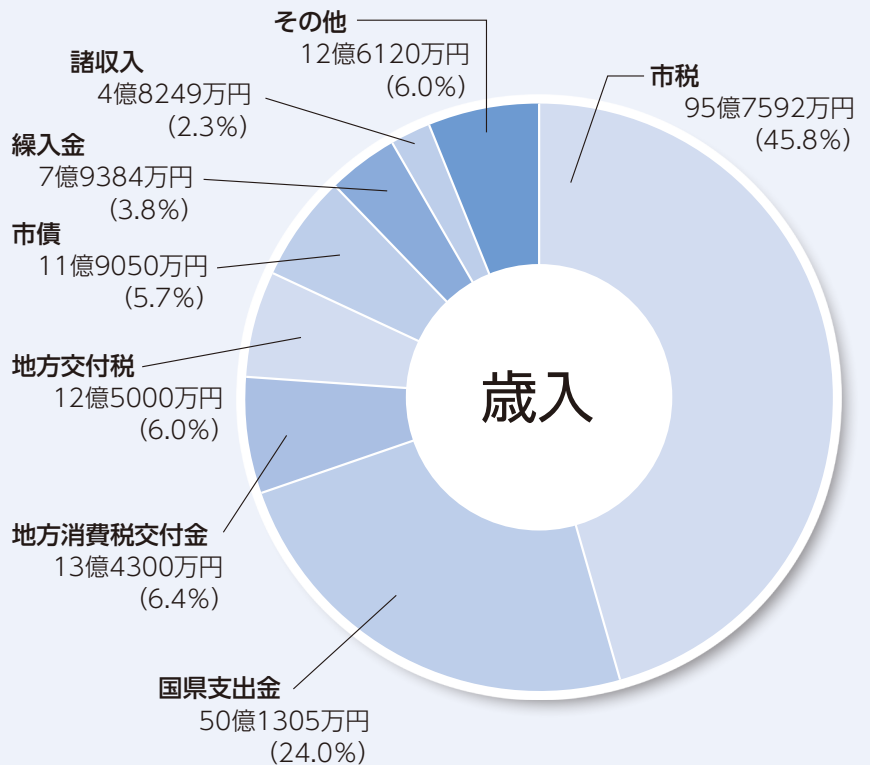
大きな事業などを行うために市が借り入れるお金

### 繰入金

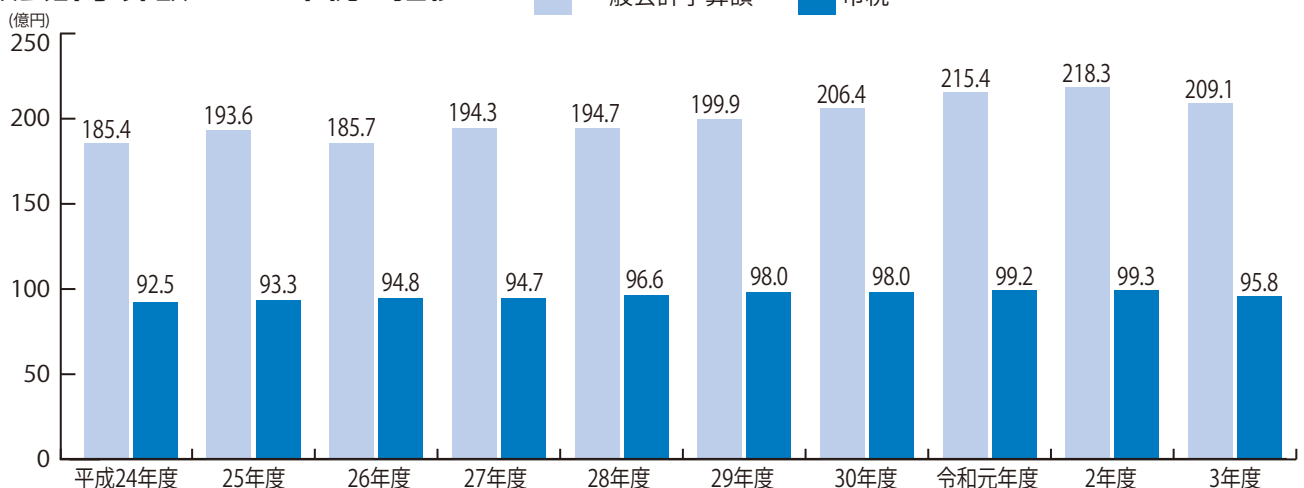
他会計や基金から繰り入れるお金

### 諸収入

他の科目に属さないお金(延滞金や預金利子など)



## 一般会計予算額および市税の推移



**新** 令和3年度新規事業

**新** ※ 令和2年度補正予算において新規事業として計上した事業

3

重点戦略

多様な働き方が実現できる まちづくり



**都市農業活性化推進事業** 359万円  
市内で生産された安全・安心、新鮮な農産物のブランド化を推進し、市内外の消費者へPRするとともに、交通の利便性を活かした観光農業の推進を図ることで、消費拡大を目指します。また、市内で新たに農業経営を始めようとする意欲のある新規就農者を育成・支援し、新たな農業の担い手を確保します。

**新** 市内進出事業者等支援事業 405万円  
市内空き店舗を活用して、新規出店する起業・創業者および新型コロナウイルス対策などにより、事業所などを他自治体から市内に移転する事業者に対して、店舗改修および家賃の一部を補助することにより、市内空き店舗の有効活用や地域活性化を目指します。

**新** 藤金土地区画整理事業事業化促進事業 32万円  
施行区域縮小後の藤金土地区画整理事業について、事業の立ち上げに当たっての合意形成などの支援業務を行うことにより、当該事業の事業化を目指します。

**新** 藤金地区地区計画住環境整備事業 715万円  
藤金土地区画整理事業の施行区域から除外した区域について、地区計画に定めた地区施設を計画的に整備することにより、当該地区の住環境の充実を図ります。

30

周年

市制施行 30周年 記念事業



**新** タイムカプセル開封等記念事業 153万円  
市制施行時に埋められたタイムカプセルを当時の関係者を招いて開封します。また、市政発展に貢献された方々に、特別表彰を実施します。

**新** 市勢要覧発行事業 54万円  
市内外に向けて鶴ヶ島の魅力を発信するため、これまでの歩みをまとめた市勢要覧を発行します。

雨乞いのまち鶴ヶ島活性化事業 100万円  
鶴ヶ島の地域資源である脚折雨乞を核とした住民主体のまちづくりや地域の活性化を目指すとともに、30周年を市民の皆さんと共に祝いながら、郷土意識の醸成および地域産業の振興を図ります。

**新** ふるさと応援大使連携事業 68万円  
ふるさと応援大使「鶴」と連携し、30周年を共に盛り上げます。イベントにおけるライブの開催などの協力を予定しています。

**新** モニュメント時計塔設置事業 350万円  
鶴ヶ島グリーンパーク内に記念プレートを付した時計塔を設置します。

**新** 未来の〇〇発掘事業 22万円  
市内小・中学生などを対象に講習会などを実施することにより、幅広い見識を身につけるとともに、将来の自分を思い描き、夢に向かって考える機会とします。

# 主 要 事 業

「第6次鶴ヶ島市総合計画」に掲げた市の将来像である『しあわせ共感 安心のまち つるがしま』の実現に向けて、当初予算に計上した主要な事業を、特に注力する3つの重点戦略ごとに紹介します。

また、9月1日に迎える市制施行30周年に向けた記念事業も併せて紹介します。

## 1

重点戦略

## 子どもにやさしいまちづくり



### 新 多子世帯応援事業 547万円

子どもの誕生を祝い、多子世帯の子育てを応援するため、第2子以降の子どもを出産された家庭に対して応援金を支給します(P16参照)。

### 新 ※ 学童保育室建設事業(栄小学校区) 4285万円

栄小学校校舎1階の余裕教室を改修整備し、学童保育室と

して活用することにより、放課後の児童の健全な育成の推進と、学童保育室の運営規模の適正化を図ります。

### 新 ※ 情報教育環境活用支援事業 2047万円

情報教育環境を有効に活用するため、小中学校および教育委員会に、専門的知見を有する支援員を配置します。

- ①小中学校へのICT支援員の配置
- ②教育委員会への情報教育環境運用支援員の配置

### 新 ※ 小学校空調更新事業 491万円

老朽化による不具合の多い長久保小学校の空調設備について、更新工事の設計を行い、学習環境の整備を図ります。

### 小学校体育館LED照明導入事業 6582万円

児童の学習環境の向上を図るため、全小学校の体育館照明をLED化する工事を実施します。

## 2

重点戦略

## いつまでも健康でいられるまちづくり



### 健康長寿推進事業 2624万円

一般会計、国民健康保険特別会計および介護保険特別会計の健康長寿推進事業で、高齢者の保健事業と介護予防・フレイル対策を一体的に推進し、健康寿命の延伸を図ります。

### 妊娠・出産・育児支援事業 5066万円

皆さんが安心して妊娠、出産、育児ができるよう、母子の健康の保持および増進を図ります。妊娠期には母子健

康手帳を交付し、妊婦健康診査費用の助成を行います。出産後には、新規事業として子どもの聴覚障害の早期発見、早期療育が受けられるよう新生児聴覚検査費の助成を開始します(P24参照)。また、こんにちは赤ちゃん訪問(乳児家庭全戸訪問事業)や親子相談などの相談事業、両親学級をはじめとした健康教育を行い、安心して子育てができるよう支援を行います。

### 地域支え合い推進事業 1540万円

地域の皆さんが、市民活動団体や企業などとの連携・協力により、日常の暮らしの中で共に支え合い、助け合いながら、地域の課題を地域で解決する取組を支援します。

### 新 つるがしま未来の森づくり事業 491万円

埼玉県より引継ぎを受けた鶴ヶ島グリーンパークにおいて、樹木が少ない場所に植樹などを行い、多くの皆さんに親しまれる憩いの場を形成します。